

## あじさいだより



【キッズ】いちご摘みに大歓声！今年のキッズは自然を満喫！



【キッズあじさい】が開園して、7月で丸3年を迎えます。

開園当時、0歳児だった園児は3歳児になって、今や虫捕り名人！2歳児だった園児は、年長児として小さいお友達のお世話だけでなく、「できるよ！こうやってごらん！」と優しい先生です。そして自らも、卒園児を送り出したり、新しいお友達を迎えたりと新しい事に挑戦しています。

今年は9月に【キラリあじさい】も開園して、どんどん園児も増えていきます。



そんな今年のキッズが夢中なのが虫捕りといちご収穫！「美味しいいちご選びなら任せて」とキッズの畑でどんどん食べ頃を選んで摘んでいきました。4回収穫に行き、おいしくいただきました。

そして、今度は自分たちでも育てようとミニトマトと枝豆の苗を植えました。植えた直後に「う～ん！可愛い。もう、少し大きくなって～」と響くかわいい声！「たくさん作るから、みんな貰いに来て」と張り切ってお世話をしている子ども達です。〈生産者：キッズ〉のミニトマトと枝豆をお楽しみにしてください。



## おしらせ

## 新型コロナウイルス感染症

## ワクチン接種開始



あじさいでの新型コロナウイルスワクチン接種が6月4日に開始することとなりました。7月中には希望するすべての入所者及びスタッフがワクチン接種を終える予定となっております。

しかしながら、引き続き感染対策を行い、感染予防に努めていきたいと考えております。

皆様方にはいろいろとご不便をおかけいたしておりますが、何卒ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。





# ～ 床ずれとその予防法 ～



一般的に「床ずれ」と言われる「褥瘡」は、  
圧迫され続けることで、その部分の血流が悪く  
なり滞ることのできるものです。症状としては、  
除圧しても赤みが引かず、進行すると内出血や  
水疱、びらんが見られます。さらに悪化してし  
まうと、皮膚が壊死し、皮下脂肪や筋肉、骨に  
まで広がり回復が困難な状態となり、細菌から  
の感染症にも注意が必要となってしまいます。

予防策としては・・・

①	出来やすい部位：後頭部、腰骨、仙骨（おしりの骨）、かかとなどに注意する
②	出来やすい箇所にクッションや枕等を使用し体圧を分散する
③	長時間同一姿勢で過ごさない（定期的に体位変換を行いましょう） ※座っていてもこまめに動くことを心がけましょう
④	おしめを使用している方は、皮膚を清潔に保つ（通気性の良い物を使用しましょう）
⑤	少しでも不安があれば体圧分散マットレスの使用を検討する

床ずれが出来やすい方とは・・・

- ① 自分で寝返りが難しい方
- ② 痛みに対する感覚が鈍くなっている方
- ③ 栄養状態が悪い方（やせ型の方）

などは注意が必要です。

十分に気を配って予防をしても体調や食事摂取状態、身体の状態により発症してしまうことがあります。

そのような時には、かかりつけ医やケアマネジャーに相談して早めの対応を行うことをお勧めします。



## ◆ 寄付・寄贈御礼(5月) ◆

鳴坂 孝弘、出井 基晴  
(順不同、敬称略)  
ありがとうございました。



## 「あじさい納涼夏祭り」 中止のお知らせ



現在、国内においても新型コロナウイルスの感染拡大が確認されており、私達の身近でも予断を許さない状況が続いています。

昨今の新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、公衆衛生上の観点から8月に予定しておりました「あじさい納涼夏祭り」の開催を今年度も中止することといたしました。昨年に続き施設内部にて事業所ごとに規模を縮小して実施することとなりました。

たいへん残念ではございますが、皆様の健康を重視したものとご理解いただき、ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



あじさいだよりはホームページからも読むことができます

「社会福祉法人 誠和 特別養護老人ホームあじさいのおか牛窓」ホームページ  
<http://ajisai-s.or.jp/wp/>

あじさいだより

検索



QRコード